⑤ 空間基盤データ構築と被害予測
翠川三郎、三浦弘之(東エ大)、松岡昌志(産総研)、 丸山喜久(千葉大) + 建研グループ
⑤-1 地域空間基盤データの構築
●衛星画像を用いた広域土地利用分布の把握
●高解像度衛星画像を用いた都市域の建物台帳データ構築
ASTER画像によるデジタル標高モデルと広域地形モデルの構築
⑤-2 ペルーに適した被害把握技術の構築
●衛星光学センサ画像・SAR画像を用いた市街地の地震被害把握
●衛星光学センサ画像・SAR画像、DEMを用いた斜面災害把握

<u> 5-3 シナリオ地震に対する被害予測</u>

- ●シナリオ地震に対する地震被害予測の実施
- ●被害予測結果のGIS上での統合と表示



1

<u> ⑤-1 地域空間基盤データの構築</u>

- ●衛星画像を用いた広域土地利用分布の把握
- ●高解像度衛星画像を用いた都市域の建物台帳データ構築

●ASTER画像によるデジタル標高モデルと広域地形モデルの構築





ASTERによるDEM (産総研Geo Grid)

Ikonos衛星画像による市街地モデル構築

3







<u>⑤-1 地域空間基盤データの構築</u> ●高解像度衛星画像を用いた都市域の建物台帳データ構築



Rockwell center, Makati city



Construction Types in Peru (Jaiswal and Wald, 2008)





Rural Residential Area



Distribution of Population in Peru

LandScan

(Oak Ridge National Laboratory)

30" x 30" mesh data



<u> ⑤-1 地域空間基盤データの構築</u>

●ASTER画像によるデジタル標高モデルと広域地形モデルの構築 GEO GridのASTERアーカイブからペルーの基盤地図を作成 ASTERの近赤外バンド(直下視と後方視)に基づくDEM(分解能15m)とオルソが利用可能 PRISMデータ(分解能2.5m)がある地域についても, DEMとオルソの作成が可能







(a) ALOS/PRISMによる2.5mメッシュDSM



(b) 航空機レーザによる1mメッシュDEM

図9 各データによる横浜市北東部の俯瞰図の比較

⑤ 空間基盤データ構築と被害予測(2)

⑤-2 ペルーに適した被害把握技術の構築
●衛星光学センサ画像・SAR画像を用いた市街地の地震被害把握
●衛星光学センサ画像・SAR画像,DEMを用いた斜面災害把握

<u> ⑤-3 シナリオ地震に対する被害予測</u>

●シナリオ地震に対する地震被害予測の実施 ●被害予測結果のGIS上での統合と表示



ALOS/PALSARに よる推定被害分布 (産総研・松岡)



CISMIDによる被害調査 12

<u>⑤-2 ペルーに適した被害把握技術の構築</u>



<u>⑤-2 ペルーに適した被害把握技術の構築</u>

PALSAR画像と震度分布の統合処理による2007年ペルー地震の被害分布推定



(a) 推定全壊率の分布(画像全域),(b)ピスコを拡大, (c) ピスコにおける現地調査結果(CISMID)



<u> ⑤-3 シナリオ地震に対する被害予測</u>

Adobe Buildings Response Curves versus PGA





<u>⑤-3 シナリオ地震に対する被害予測</u>

DAMAGE PREDICTION



DAMAGE DATA BASE



